

香川県の地震

令和8年（2026年）6月

香川県の地震活動

震央分布図、断面図	・・・	1
地震概況	・・・	1
香川県の地震表（震度1以上）	・・・	2
震度分布図	・・・	2

南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会調査結果

（令和8年（2026年）7月7日）	・・・	3
-------------------	-----	---

地震一口メモ

2026年6月8日 フィリピン諸島、ミンダナオの地震について	・・・	4～5
--------------------------------	-----	-----

この資料の震源リスト・震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)は暫定値であり、後日再調査の上修正されることがあります。

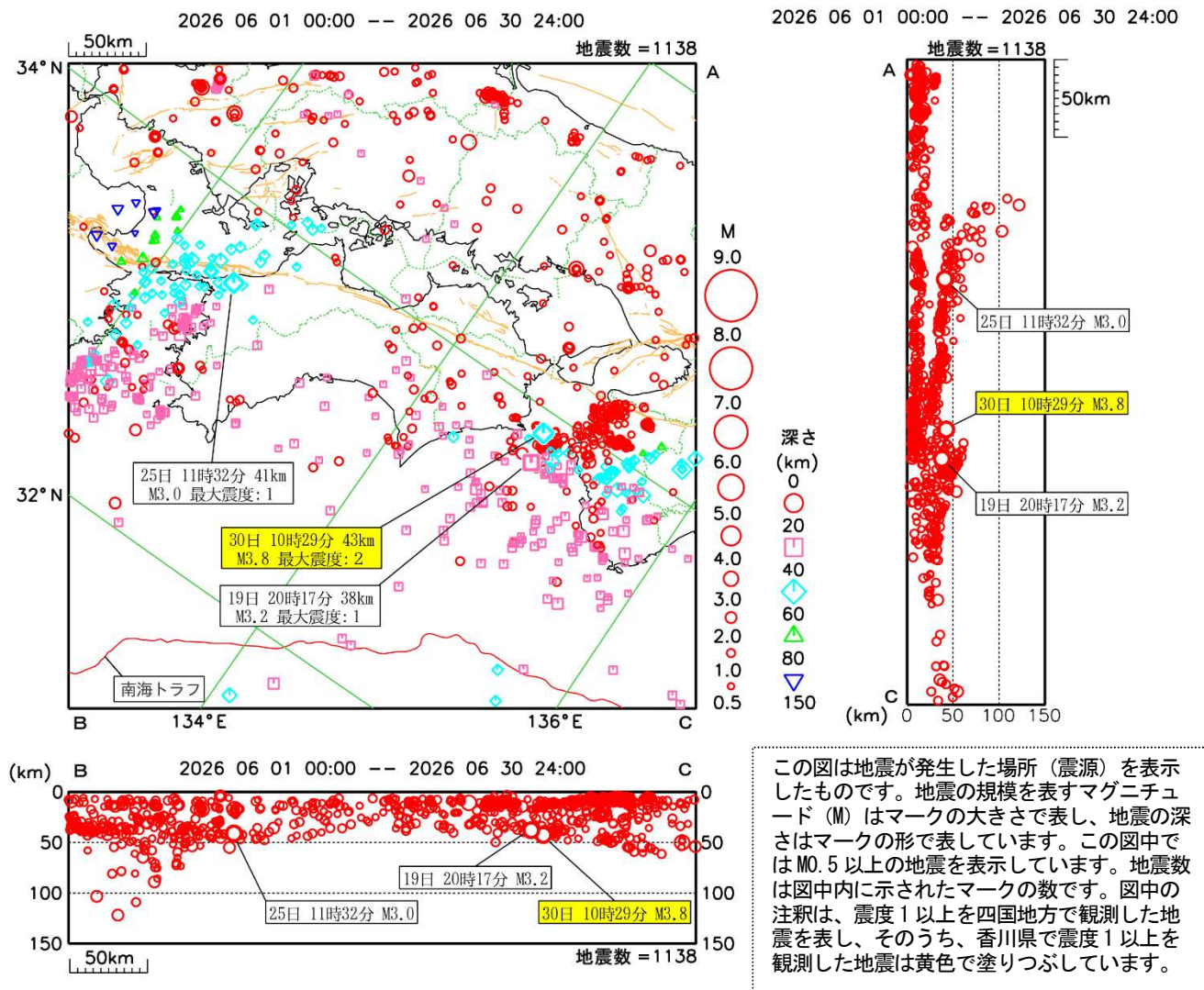
本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

高松地方気象台

【香川県の地震活動】

2026 年 6 月

◎震央分布図、断面図



〔左上：震央分布図、右上：A-Cを投影面とした断面図、左下：B-Cを投影面とした断面図〕

◎地震概況

香川県で震度1以上を観測した地震は、次の1回でした（前月は2回）。

30日10時29分 紀伊水道の地震（深さ43km、M3.8）により、高松市・さぬき市で震度1を観測しました。この地震では、和歌山県御坊市・湯浅町・みなべ町・有田川町で震度2を観測したほか、近畿・四国地方で震度1を観測しました。

四国で震度1以上を観測した地震（上記の地震を除く）は、次の2回でした。

19日20時17分 紀伊水道の地震（深さ38km、M3.2）により、徳島県阿南市で震度1を観測しました。

25日11時32分 愛媛県南予の地震（深さ41km、M3.0）により、愛媛県宇和島市・八幡浜市で震度1を観測しました。

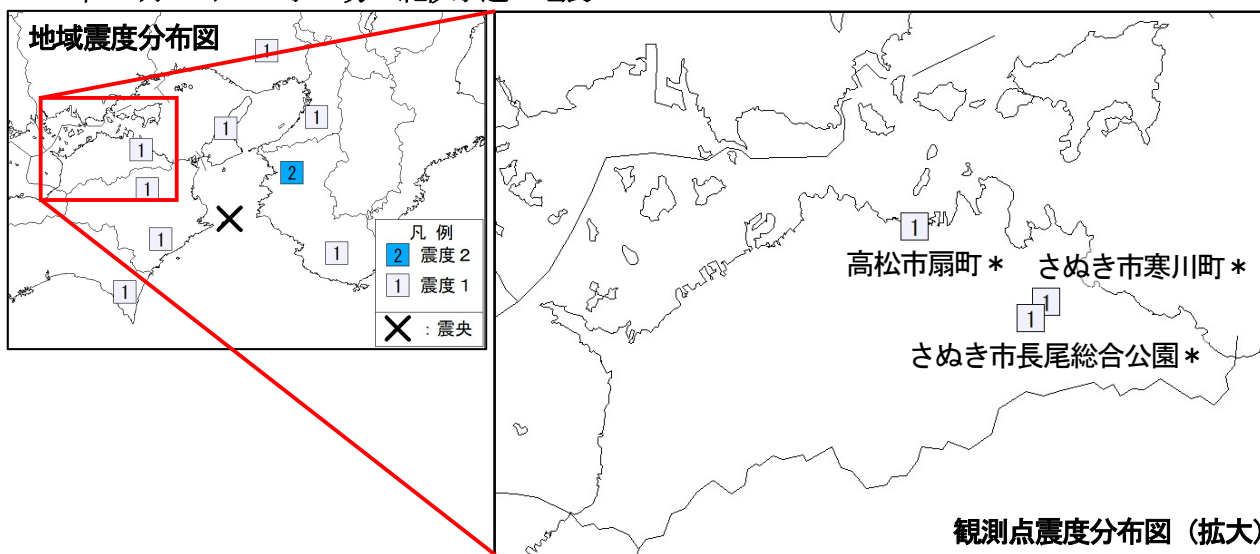
◎香川県の地震表（震度 1 以上）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2026 年 06 月 30 日 10 時 29 分 香川県 震度 1 : 高松市扇町*, さぬき市長尾総合公園*, さぬき市寒川町*	紀伊水道	33° 52.4' N	134° 51.7' E	43km	M3.8

*は気象庁以外の震度観測点

◎震度分布図

2026 年 06 月 30 日 10 時 29 分 紀伊水道の地震



*は気象庁以外の震度観測点

【南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会調査結果】

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会を毎月開催しています。

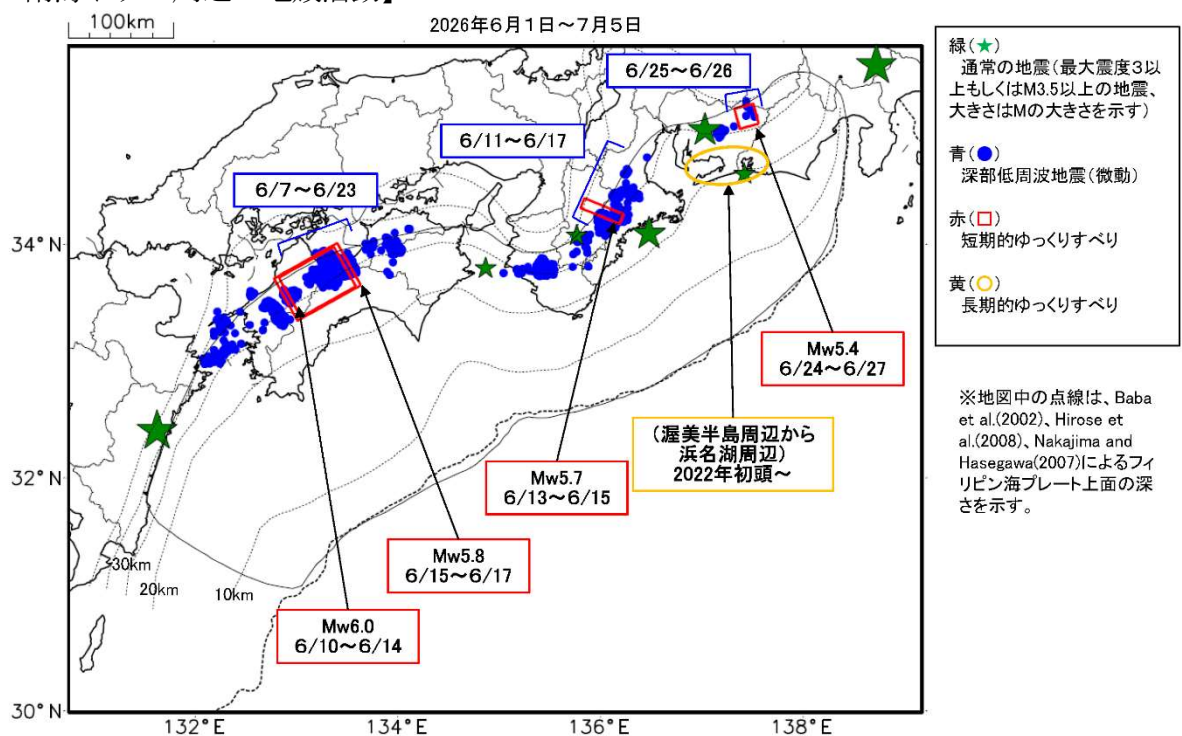
令和8年(2026年)7月7日に公表された評価検討会で評価された調査結果は次のとおりです。

【調査結果（概要）】

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時（注）と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

（注）南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率は高い（詳細は「南海トラフの地震活動の長期評価（第二版一部改訂）」参照）と評価されており、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

【最近の南海トラフ周辺の地殻活動】



通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。

深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。

短期的ゆっくりすべり.....【四国中部(2-1)~(2-2)、紀伊半島北部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。

【東海】気象庁の解析結果を示す。

長期的ゆっくりすべり.....国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

気象庁作成

上図の深部低周波地震(青●)、短期的ゆっくりすべり(赤□)、長期的ゆっくりすべり(黄○)について、これらの現象は、プレート境界の固着状況の変化を示す現象と考えられることから、気象庁は、関係機関の協力も得ながら注意深く監視しています。

なお、詳細は、次の気象庁報道発表資料をご参照ください。

南海トラフ地震関連解説情報について ー最近の南海トラフ周辺の地殻活動ー

<https://www.jma.go.jp/jma/press/2607/07b/nt20260707.html>

また、最新の南海トラフ地震に関連する情報は次のページ(URL)をご参照ください。

ホーム>防災情報>南海トラフ地震関連情報

<https://www.jma.go.jp/bosai/nteq/>

【地震一口メモ】

2026 年 6 月 8 日 フィリピン諸島、ミンダナオの地震について

2026 年 6 月 8 日 08 時 37 分（日本時間、以下同じ）にフィリピン諸島、ミンダナオの深さ 55km、Mw7.7 の地震（Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生しました。この地震に伴い、8 日 09 時 05 分に茨城県から沖縄県にかけての太平洋沿岸、伊豆諸島、小笠原諸島に津波注意報を発表しました（図 1）。四国地方には、高知県に津波注意報を、香川県、徳島県、愛媛県宇和海沿岸、愛媛県瀬戸内海沿岸に津波予報（若干の海面変動）を発表しました（津波注意報は 8 日 16 時 50 分に解除）。

この地震により、小笠原諸島の父島二見で 17cm（暫定値）の津波を観測するなど、関東地方から沖縄県にかけての太平洋沿岸、伊豆諸島、小笠原諸島で津波を観測しました（図 2）。四国地方では、高知県と徳島県で津波を観測しました（表 1、図 3）。

津波注意報が発表された場合、海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れ、津波注意報が解除されるまでは、海岸や海に近い河口に近づかないでください。

また、今回は発表されませんでしたが、大津波警報、津波警報が発表された場合、沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。

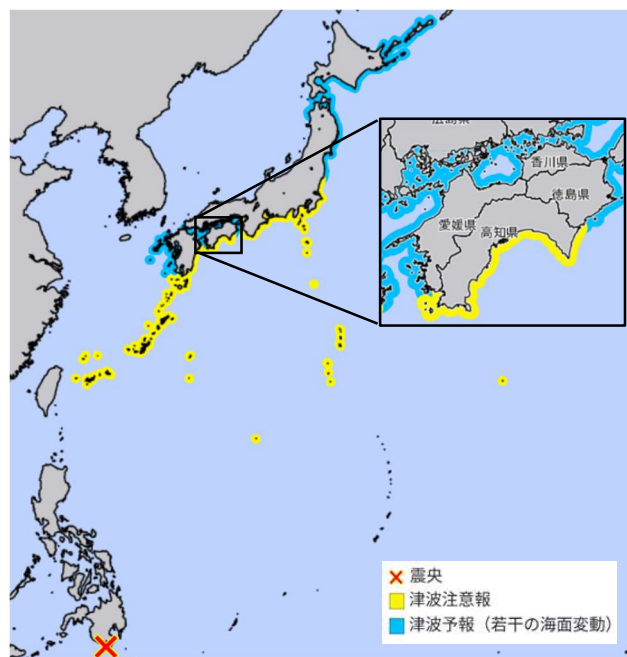


図 1 津波注意報の発表状況（8 日 09 時 05 分発表）

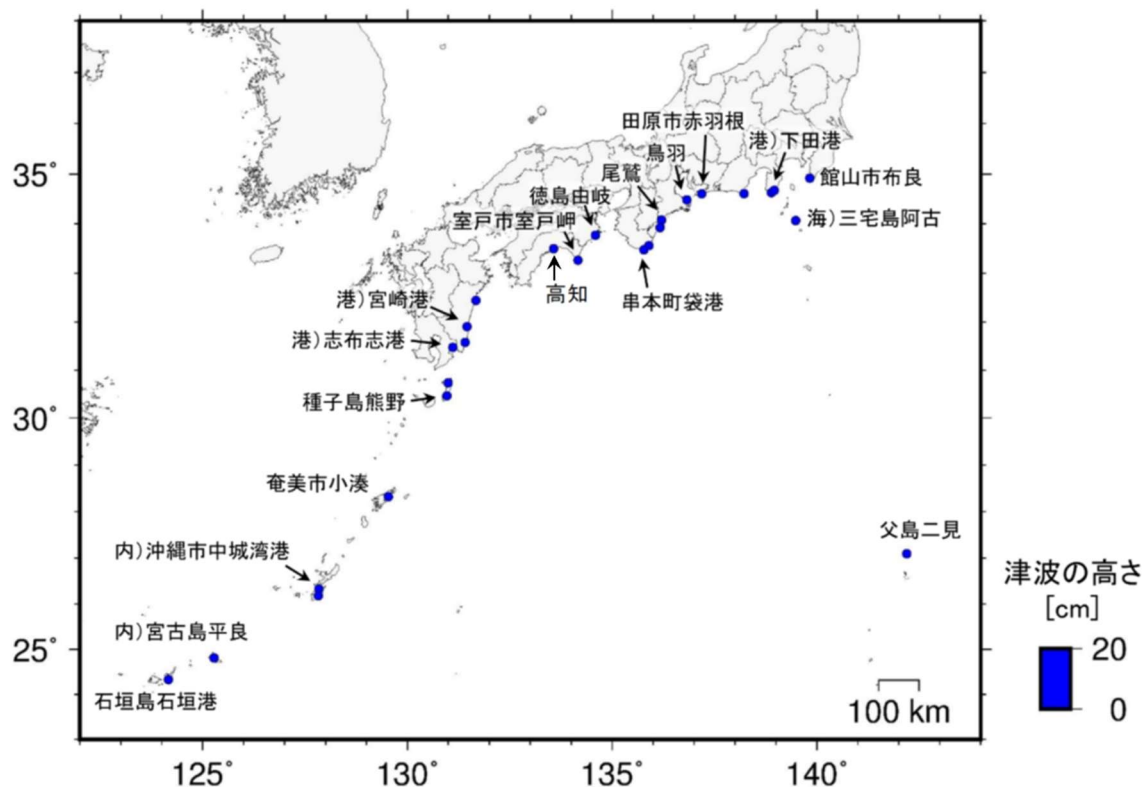


図 2 津波を観測した地点

内) は内閣府、港)は国土交通省港湾局、海)は海上保安庁の所属であることを示す。

表1 四国地方の津波観測値（2026年6月8日、暫定値）

県	観測点名	所属	第一波			最大波			
			到達時刻			発現時刻			高さ [cm]
			日	時	分	日	時	分	
徳島県	徳島由岐	気象庁	8	13	—	8	18	11	13
高知県	室戸市室戸岬	気象庁	8	—	—	8	16	04	7
	高知	気象庁	8	13	—	8	18	23	4

—は値が決定できないことを示す。

観測値は、観測波形データをもとに気象庁が検出した値。精査により変更される場合がある。

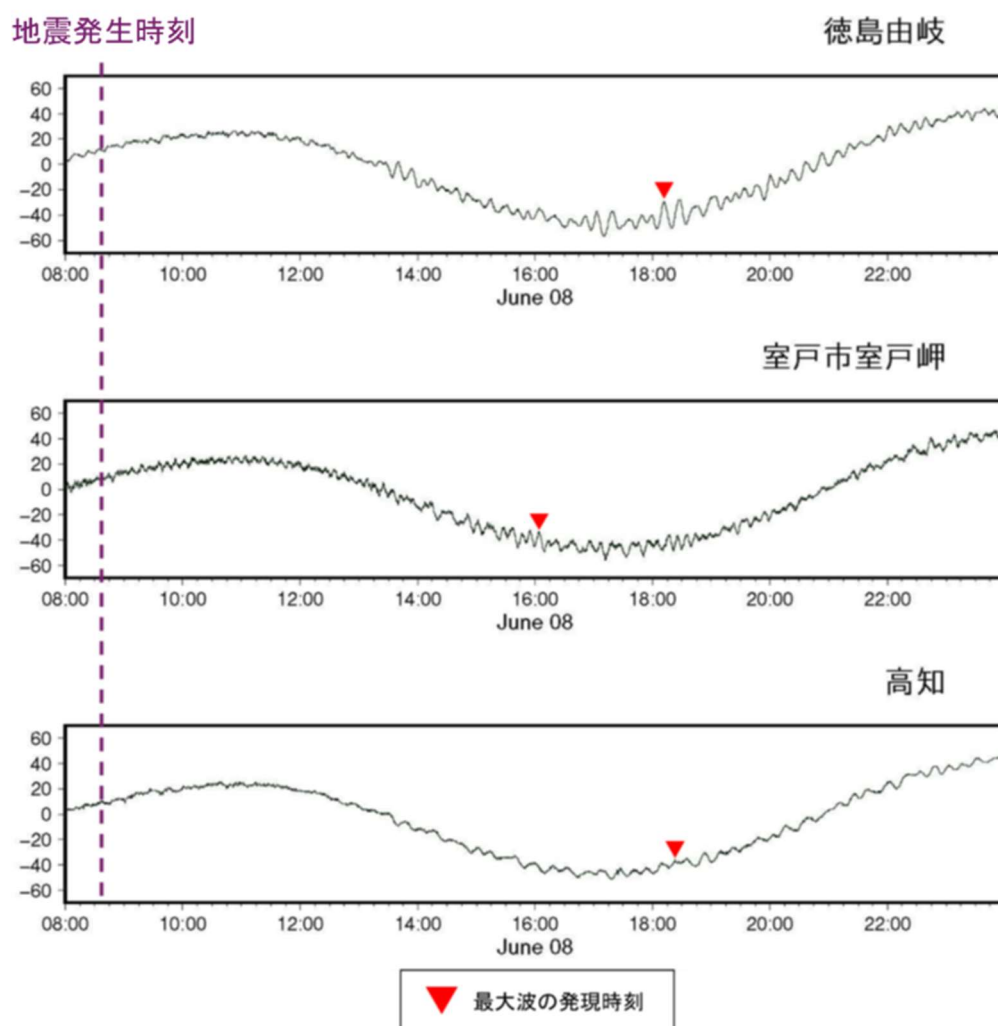


図3 四国地方の津波観測波形（2026年6月8日08時から9日00時まで）
縦軸の単位はcm。

令和8年6月の地震活動及び火山活動について

世界の主な地震活動 <https://www.jma.go.jp/jma/press/2607/08c/2606eq-world.pdf>